

シンポジウム



島から学ぶ

地域づくりの知恵

アイディアをアクションへ
in 天草

島はたくさんの地域づくりの知恵に溢れています。
かつて海洋交通が中心だった時代、
「島」は情報の発信基地であり中継拠点でした。
開催地の天草が生んだ民謡「ハイヤ節」は「佐渡おけさ」を經由して、
遠く北海道の「ソーラン節」につながっているといわれます。
今回のシンポジウムでは、あらためて「島からの情報発信」の意義と
それを活かすネットワークづくりをみんなで考えてみたいと思います。
各地で地域づくりに取り組む方々、島に興味のある若者、
多様な立場の方が集結します。
多くの知恵を共有し、お互いが抱えている課題を分かち合い、
具体的なアクションを起こすためには何が必要なのか、
一緒に話し合ってみませんか。

2011年 3月7日(月)

9:00~13:00 (交流会終了予定時刻 14:00)

開催場所 天草宝島国際交流会館ポルト

熊本県天草市中央新町15番7号 TEL:0969-24-1155

定員 150名
参加費 無料
(交流会費500円)

主催:シンポジウム「島から学ぶ地域づくりの知恵~アイディアをアクションへin天草~」実行委員会

共催:NPOくまもと、トヨタ財団

後援(予定):天草市、上天草市、苓北町、熊本日日新聞、天草ケーブルネットワーク



8:45

開場

9:00

実行委員長 開会あいさつ (学生団体ジェイク 本多莉紗)

趣旨説明 (トヨタ財団 プログラム・オフィサー 加賀道)

前日のワークショップで話し合われた要点のほか、トヨタ財団が実施した離島助成事業およびその総括作業から見えてきた点についてご説明します。

9:30

若者プレゼン

前日のワークショップでの議論も踏まえ、島や地域に関心をもつ若者が、自分たちにできること、都市と島をつなぐことなどについて発表します。

9:55

事例報告

日本各地で島づくりに取り組んでいる方々に、若者からのプレゼンを受ける形で、島の資源を活かした仕事づくりや、集落・組織を越えたつながりづくり、民間と行政の役割など、それぞれの島づくりの知恵についてご報告します。

- ① **西上ありさ氏** (平成17年より(株)studio-L参画、兵庫県姫路市家島町、島根県海士町、岡山県笠岡市笠岡諸島など、島の地域づくりに積極的に関わる)
- 河部恵子氏** (平成18年からNPO法人いえしまの理事長として、地域新聞の発行、高齢者の生活支援など地域に根ざした活動をおこなう)
- ② **村上律子氏** (愛媛県上島町(旧弓削町)の行政職員として38年間勤務、現在は弓削島の女性を中心としたおいでんさいグループを中心に活動中)
- ③ **宮崎岩一氏** (東京都八丈島において漁業と観光漁業を30年続けながら、島おこしの様々な取り組みを仕掛けている。平成17年からNPO八丈島産業育成会の理事長)

11:00

休憩

11:15

ディスカッション

天草地域2市1町で地域づくりに取り組む方々と、島づくり・地域づくりに詳しい有識者が登壇し、行政区分を超えた地域づくり、行政と民間の役割などについて、前段の議論をより具体的に深めます。

● **コーディネーター：古賀倫嗣氏** (熊本大学教育学部副学部長)

● **登壇者**

- ・ **三宅啓雅氏** (天草市 御所浦アイランドツーリズム推進協議会 事務局長)
- ・ **嶋田昭仁氏** (上天草市 特定非営利活動法人シートラスト 理事長)
- ・ **野田信男氏** (苓北町 みどりの会 代表)
- ・ **伊佐淳氏** (久留米大学 教授) ・ **呉尚浩氏** (東北公益文科大学 准教授) ・ **安田公寛氏** (天草市 市長)

12:45

閉会のあいさつ

13:00

交流会 (14:00終了予定) いろいろな島のおいしいものが集結します!

○ **申し込み・お問い合わせ** 先着順(150名)、定員になり次第締め切ります。

特定非営利活動法人NPOくまもと(担当:松崎)
〒860-0845 熊本市上通町3番15号 ステラ上通ビル4階
TEL:096-352-8852 / FAX:096-352-8874
Mail: npokmt@nifty.com

参加申込書 (FAX用)

名 前:

電話番号:

交流会への参加
希望(有・無)

※申込要件: 島づくり、地域づくりに関心のある方はどなたでも。



■ **会場地図** 天草宝島国際交流会館ポルト

※ お車でお越しの方は諏訪神社裏駐車場(無料)をご利用ください。